

町長行政報告



湯沢町長 上村清隆

論 ウォーカーやマンション利用者等多くの方々から利用していただくことで、管理組合法人の「温もり」にふれ「感謝の意を表する」

4月29日、中央公園足湯の開所式典を挙行いたしました。この足湯は、ヴィクトリアタワー湯沢管理組合法人から、源泉の湯を毎分10ℓ分湯していただけるという約束のなかで、屋外スポーツの殿堂である中央公園内に町が1992万円かけて整備したものであります。町道に面していることもあり、公園の利用者は勿

ものであります。全県下で「新潟県地方税徴収機構」が発足してから1年が経過いたしました。21年度3月末で本税・督促・延滞金を合わせて5578万1919円を徴収しました。今年度も引続き長期・高額滞納者の徴収に向け日々努力しています。徴収嘱託員については、東京事務所及び町内でそ

れぞれ3名体制とし首都圏在住の滞納者や町内の滞納者の臨戸を強化しております。また、実態調査等にも力を入れ、不動産及び預金等の差押え処分を厳しく進め、納税の公平と税収の確保に努めてまいります。

子ども手当でございますが、支給対象となる子ども数は、5月14日現在で967名となっております。湯沢町から支給される838名分については、6月11日に第1回の支払いを行う予定でございます。

最重要課題である小・中学校と保育園の統合整備につきまして、一般公募の町民の皆さまや小学校、中学校、保育園の各保護者の皆さまからも参加いただき、初回の文教施設整備委員会を、5月21日に公開で開催いたしました。

今後は、教育・保育・建設の各分科会を中心に、各々の課題を検討いただくこととなります。委員の皆さまには、お忙しい

中ご負担をおかけいたしますが、活発なご議論をいただきたいと考えます。



中央公園が完成しました